

授業科目名	教養講義（自然地理学Ⅰ）	選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目／教科に関する科目（社会・地歴）					
サブタイトル	自然環境—地形編		担当者	宮田 省一		
講義概要	<p>【概要】</p> <p>自然地理学は地形・気候・土壌・海洋・陸水などの自然現象の地域的分布状態や現象相互の関係を地域的に研究する分野である。授業では、大地の織りなす多様な地形（岩石圏・水圏）を取り上げ、その形成史と特色を扱う。各地形に応じてビデオ視聴や作業学習を取り入れて理解を深める。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境特に地形の形成と特色・景観について理解する。 ・ それぞれの地形の地域的特色と人間生活との関わりについて認識を深める。 					
履修条件	特になし					
教科書・参考書	<p>【教科書】 地図帳（中学・高校で使用したものでよい）を必ず用意すること。 授業ではプリント（資料・白地図など）を配布する。</p> <p>【参考書】 授業時に随時紹介する。</p>					
授業回数	内容					
1	オリエンテーション・自然地理学とは					
2	陸地と海洋					
3	プレートテクトニクス					
4	地形形成の営力					
5	造陸・造山運動					
6	世界の平野・日本の平野					
7	海岸の地形					
8	山地の地形					
9	特殊な地形					
10	日本の地形					
11	千葉県の地形・木更津の地形					
12	（地形図）読図の基礎					
13	地形と地形図（１）					
14	地形と地形図（２）					
15	地形と生活					
評価方法	（１）出欠席 （２）レポート （３）客観及び論述試験					
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できたものには「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	作図などの作業学習を行うので色鉛筆（１２色程度）を用意すること。					